

OTARU UNIVERSITY OF COMMERCE

# GAKUEN DAYORI



4 APRIL 2011

No. 163

小樽商科大学  
学園だより

世界と共生するための学識を

学長 山本 眞樹夫

入学記念号



# 小樽商科大学校歌

時 雨 音 羽 作詞  
杉 山 長 谷 夫 作曲

(一)

きんりん びょうびょう  
金鱗おどる渺々の  
あけぼの たち なみ うた  
あけぼの 称う浪の唄  
はな わごうど  
エルムの花に若人の  
はて かな はずか ずひ  
涯なきのぞみ数々秘めて  
ゆめ みどり おか  
夢うるわしの緑ヶ丘よ

(二)

ゆう ひ は しらかば  
夕陽映える白樺の  
こずえ かぜ うた  
梢をわたる風の唄  
じあい やま  
慈愛の山のふところに  
ぎんよく しゆんそく ひ  
銀翼みがき駿足秘めて  
うた みどり おか  
唄ほがらかの緑ヶ丘よ

(三)

そうきゆう みち  
蒼穹ははず道つきず  
はるかに 仰ぐ 北斗星  
えいかんむこ むね  
栄冠迎うこの胸に  
ひやく ちから ひ  
飛躍の力ひととき秘めて  
はな さ に お みどり おか  
花咲き匂う緑ヶ丘よ

(四)

けんわんひら ごだいしゅう  
健腕拓く五大洲  
がいか わがぼこ  
凱歌はあがる我母校  
かんげき わごうど  
感激みてる若人の  
ちしお きよ おし ひ  
血潮に清き教えを秘めて  
はるとこしえ みどり おか  
春永遠の緑ヶ丘よ

# 若人逍遙の歌

高 島 茂 作詞  
宮 内 泰 作曲

口上

しゆんぷうさつさつ さんが  
春風颯々として山河をめぐり

ひやつかりようらん せいか  
百花繚乱の盛夏となりぬ

むすいき ひやくさんこう てい  
霧水来たりて百山紅を呈し

りゆうてん さくほく あんうてんくう おお あらし よ  
龍田の朔北(と)なれば暗雲天空を覆い嵐を呼び

こうざんはくさん か ほくせつ なか み う  
紅山白山と化しその白雪の中に身を埋める

きび てんち われら ぞくせ なん かか あ  
その厳しき天地のすべ我等が俗世と何の関わりが有ろうか

れんざんざんせつ おお ころこ さくほく ち うつ われら  
連山残雪に覆われし頃比の朔北の地に移りし我等なれば

なに なや なに もと  
何を悩み何をば求めん

ぞくせ あんらくみょうり たいかい ただよ ちり ごと  
俗世の安楽冥利とは大海に漂う塵の如し

われら ちり なん いのち たく  
我等その塵に何ぞ命を託さんや

いま あくむ さめい  
今こそ悪夢より覚醒出でて

う よ あらなみ ごと あつ ちしお も さかづき  
打ち寄する荒波の如き熱き血潮を持って杯をかかげん

しゆんしょうあかつき うた われら いのち  
春 宵の暁にいざいざいざ歌わんかな我等が命を

(一)

ろうかんと りよつきゆう はるあけぼの さまよ  
琅玕融くる緑丘の 春 曙を逍遙へば  
ろまん もや まちしず かぜゆうきゆう ことば  
浪漫の靄に街沈み 風悠久の言葉あり  
らんだ さくらふぶき ゆ はる  
爛染の桜花吹雪つつ あわただしくも逝く春の  
でんとふる まなびや ひら うみ  
伝統古き学舎に 展ける海のはてしなき

(二)

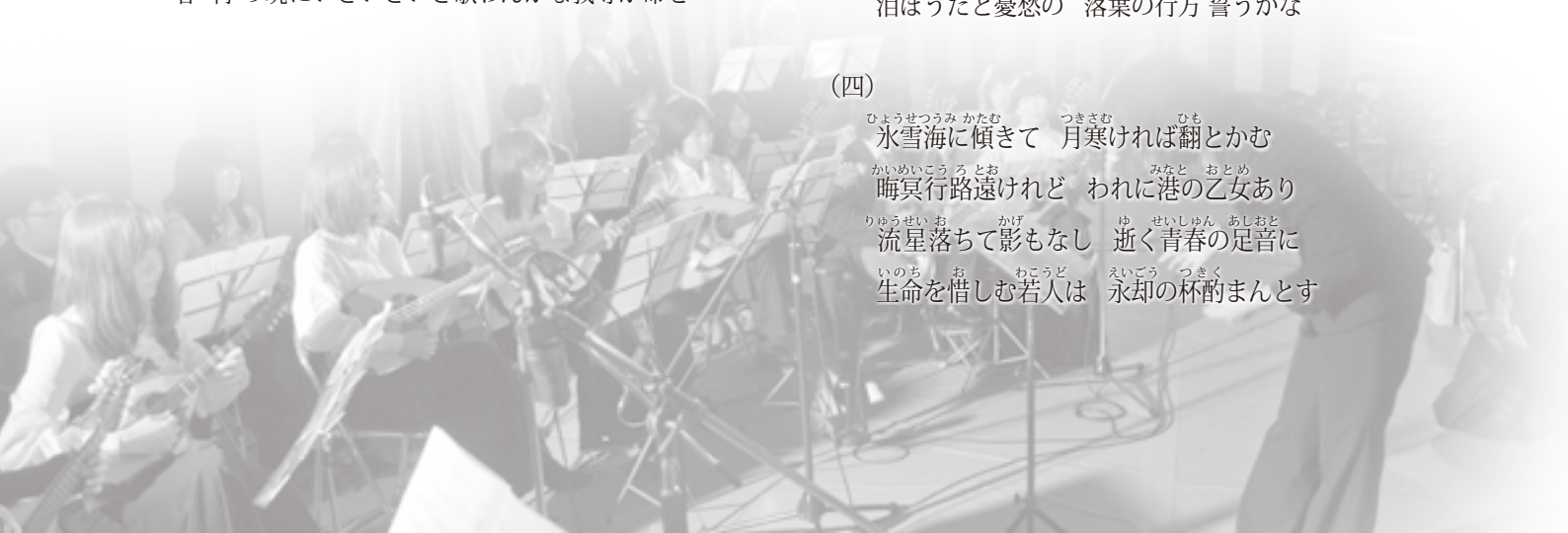
なつしらかば ささ うた くち  
夏白樺に囁やきて ハイネの詩を口ずさむ  
みる 美はしきまなざしの また とき いとほ  
みめ美はしきまなざしの 又なき時の愛しさ  
きりきしお なみ とお ほほし  
断崖落ちて波くだけ オタモイ遠く帆走れば  
オタルの嶺々の夕あかね さ ほくと  
冴ゆる北斗にうそぶきぬ

(三)

あきしょうじょう おも こ くもき  
秋肃条の思い濃き ポプラにかかる雲消えぬ  
るてん ゆきじゆめ に なや し い たれ し  
流転の行旅夢に似て 悩みの思惟を誰か知る  
かんしょう さくらがおか  
感傷わろうことなかれ 桜ヶ丘にたたずみて  
なみだ ゆうしゅう おちぼ ゆくえ たと  
泪ぼうだと憂愁の 落葉の行方 誓うかな

(四)

ひょうせつうみ かたむ つきさむ ひも  
氷雪海に傾きて 月寒ければ翻とかむ  
かいめいこうろ とお みなと おとめ  
晦冥行路遠けれど われに港の乙女あり  
りゅうせい おち かげ ゆ せいしゆん あしおと  
流星落ちて影もなし 逝く青春の足音に  
いのち お わごうど えいごう つきく  
生命を惜しむ若人は 永却の杯酌まんどす



# 学園だより

題字は 山本眞樹夫 学長

**No.163** 4 APRIL 2011  
OTARU UNIVERSITY OF COMMERCE

## 入学記念号

## CONTENTS

### 新入生諸君へ

学長 山本眞樹夫 ..... 2

### 新入生の諸君へ

総務・財務担当副学長 和田健夫 ..... 4

教育担当副学長 大矢繁夫 ..... 5

大学評価・中期目標担当副学長 奥田和重 ..... 6

### 祝辞

社団法人 緑丘会

財団法人 小樽商科大学後援会

理事長 齊藤慎二 ..... 7

### 緑丘会からのお知らせ

事務局長よりメッセージ ..... 8

緑丘会会員入会手続き ..... 9

小樽商科大学緑丘奨励金 ..... 10

学生何でも相談室だより ..... 11

キャリア支援課だより ..... 12

サークル紹介 ..... 14

### 保健管理センターだより

平成23年度 学生定期健康診断を実施 ..... 19

平成23年度行事予定表 ..... 20

CAMPUS MAP ..... 22

### 保健管理センターだより2

飲酒事故を防ぐために ..... 24

写真でみる小樽高商・商大小史<sup>③〇</sup> ..... 25

新入生の皆さん、入学おめでとうございます。本日、皆さんと共に、皆さんの御家族、そして御来賓の御臨席を賜り、入学式を迎えることができました。心よりお祝いと感謝を申し上げます。皆さんも知っての通り、本学は今年創立百周年を迎えます。特に学部入学生の皆さんは、本学の前身小樽高等商業学校から数えて、記念すべき第百期生ということになります。

今から百年前の明治44年、わが国で五番目の官立高等商業学校として設置された小樽高等商業学校は72名の第一期生迎えて開学しました。初代校長渡邊龍聖は、「実学、語学及び品格」の育成を教育のモットーに掲げ、わが国でもユニークな専門学校を作り上げました。

模擬商社、模擬銀行、模擬船会社などを学内に設け、貿易実務を経験する商業実践、また学内に石鹸工場まで設けて仕入れから製造、販売、原価計算や生産管理を総合的に学ぶ企業実践、商品の自然科学的分析を行う商品実験など、他の高等商業学校にはない総合的な実践教育を行っていました。

そして何よりも特徴的なのは、品格の育成を商業教育の中心に据えたことです。商業とは人と人の営みであり、信頼され信用されること、すなわち品格を備えることこそが商人にとって最も大事であると考えたからです。ただし、品格とは、とりすました態度を言うものではありません。私は、人を惹きつける人間的な魅力だと解釈しています。渡邊校長は、品格の育成のため、スキー水泳を正課科目とするスポーツの奨励、見聞を広くする海外への修学旅行、そして学生同士が切磋琢磨する四つの学生寮の設置など、専門学校としては珍しい、むしろ欧米の名門ボーディングスクールを思わせる学校づくりを行いました。以来、「実学、語学及び品格」の育成というモットーは、時代に即して形は変わってきましたが、本学の普遍の教育指針となり続けてきました。

中国やインドなどの新興諸国の急速な発展、他方、日米欧などの先進諸国の相対的地位の低下、エジプトなどのアラブ諸国の政治体制の変化など、いま世界史は大きな転換点にあるように思います。そうした中であって、わが国は、急速な少子高齢化、人口減

新入生諸君へ

# 世界と共生するための 学識を

国立大学法人小樽商科大学長 山本 真樹夫

少、巨額な国家財政の赤字、様々な面での格差の増大、それらに対処すべき政治の混迷など閉塞感に覆われています。この閉塞感を打破し、将来を切り開いていくのは、いうまでもなく皆さん自身です。

わが国は、これまで1億2千万人という世界10位の人口を擁し、国内マーケットでの競争である程度経済発展をすることができました。しかし、2050年には9千万人程度に減少すると予想されています。一方世界の人口は現在の68億人から92億人になると予想されています。これらは、国内マーケットの急速な縮小と、世界的な資源の枯渇を意味しています。われわれは、今後、世界をマーケットとしながらも、世界との競争ではなく、世界と共生する発想を持たなければなりません。皆さんには、本学で、世界の中の日本、世界の中の自分を見つめ、世界と共生するための学識を身につけて欲しいと思います。

本学は、モットーのひとつである「語学」の育成を発展させた国際交流を大いに奨励しています。海外15カ国19大学と協定を

結び相互留学等の制度も整っています。これらを大いに活用し、国際性を身につけて下さい。

また、学部新入生の皆さんには、少なくともこの二年間は就職のことは横において、語学を磨くこと、そして教養、文化芸術、スポーツを含め様々な分野に幅広く関心を持ち、時にはボランティア活動などに積極的に行動して下さい。確かにマスコミ等では、就職難を必要以上とも言えるほど報道しています。しかし、好奇心を持ち、積極的に行動しようと努力した人にこそ、4年後の就職や大学院への進学等に幅広い選択肢と大きな可能性が約束されています。

今年7月9日、10日には、本学のキャンパスを舞台に先輩や企業関係者、市民の方々を迎えて創立百周年祭を行います。皆さんには、記念すべき第百期生として、百周年祭で大いに活躍してくれることを期待しています。明日から、キャンパスで、そして学食で、皆さんと会えることを楽しみにしています。

平成23年4月4日





総務・財務担当副学長  
**和田 健夫**

## 新しい小樽商科大学

新入生の諸君，入学おめでとう。教職員一同心よりお祝い申し上げます。

ご存じのように，現在の日本の社会は困難な課題を数多く抱え，そこから抜け出せない状況にあります。とくに，経済の不安定，若者人口の減少，就職難は深刻な問題です。開かれた社会が進行しているのに，日本人の心は内向きになりがちだとも言われています。

このような時代を生き抜くためには何が必要でしょうか。世間では，そのことについて様々なことが言われ，数え切れないほどの本が刊行されています。要は自分自身の問題です。大学とは，まさに，自分自身を見つめ，自分の適正を発見し，能力を磨く自己研鑽のための場所にほかなりません。

最近の大学は，以前にも増して学生の教育や支援に力を入れるようになりました。大学の人材育成機能への期待が高まっているためです。その意味で諸君は，大変恵まれた環境にあります。本学も，カリキュラム，課外活動支援，学習支援，就職支援などを充実させ，諸君の大学生活を支援します。

小樽商科大学は，旧制小樽高等商業学校として発足して以来，今年で創立100年を迎えます。100年前の春，雪深いこの緑が丘の地に立った小樽高商初代校長渡邊龍聖は，高い倫理観と教養を備え，様々な社会で活躍する人材を育てることを誓いました。2011年は，諸君も参加して次の100年の歴史を始める年です。各自が小樽商大のために何ができるかを考えて，4年間を過ごしてもらいたいと思います。



教育担当副学長  
大矢 繁夫

## 新入生の皆さん、 入学おめでとう。

皆さんは、これからこの地「緑丘」で、4年間を過ごします。

漠として混沌に見える大人社会に入る前の、確固とした自分を築いておかねばならない4年間を、私たちとともに過ごします。どのような経験がみなさんを待っているでしょう。

皆さんは、まず、小樽商大に入学した自分のことをしっかりと認識してください。

小樽商大は、入試倍率や偏差値に表われない難しさがあるとよく言われます。一般入試における受験科目の多さや、推薦入試における合格得点の高さが、指摘されます。皆さんは、そういう関門を超えて来たのです。自分の能力を、ひときわ広く、もしくは高く開いてきたのです。皆さんは、そういう力ある人間なのです。このことを改めて認識して欲しいのです。

小樽商大は百年にわたり、有為な人を育ててきました。商大生は、人間や社会の多様性をとらえる広い視野と、それを前提にした深い専門知識を具え、高い品格を知って卒業します。そして社会に出て、存分に自分の人を創っていきます。皆さんのこれからの4年間は、人間と社会の大きな可能性に気づき、制限なく自分を広げ伸ばし、そしてその喜びを実感する、そういう4年間になることを願っています。皆さんは、そのためにここへ来たのです。そして皆さんには、自分でも気づいていない秀でた力があるのです。

これから皆さんの前には、種々の困難や壁が立ち現れることもあるでしょう。しかしそれは、自分が超えるために存在する、と考えてください。自分の知恵と感性を十分用いてそれを超え、そして一段の高みに昇った自分を自覚し、その喜びを大切にしてください。

小樽商大は、皆さんを支援することを惜しみません。



大学評価・中期目標担当  
副学長  
**奥田 和重**

## 新入生のみなさんへ

新入生のみなさん、入学おめでとうございます。みなさんはこれからの4年間、あるいは大学院では2年間、緑丘にあるこの大学で勉学はもちろんのことクラブ活動などの課外活動にも励まれることと思います。そのような学生生活を送る中で附属図書館の正面玄関横に掲げられている文章を一度眺めてください。そこには英語でもないフランス語でもない文章で「ARS LONGA VITA BREVIS」と書かれています。これはラテン語で書かれた古代ギリシャの哲学者ヒポクラテスの言葉で、「生命は短く、学術は永い」ということを述べています。朱子の言葉に「少年老いやすく、学成り難し（少年易老学難成）」という言葉がありますが、これと同じ意味です。時代は異なっていますが、東西の哲学者が同じようなことが述べているということは、学問を志す者にとって時間は瞬く間に過ぎ去ってしまうという感覚が、洋の東西を問わず同じだということです。

今、大学のキャンパスに立ってこれからの4年間の学生生活に思いをはせたとき、その4年間は長い年月のように感じるかもしれません。しかし、勉学に課外活動にと励んでいると時間は瞬く間に過ぎ去ってしまいます。朱子は先の言葉の後に「一寸の光陰軽んずべからず（一寸光陰不可軽）」とつづけています。これは「僅かな時間でも惜しんではいけない」ということです。漫然と時を過ごして勉学を疎かにすることのないようこの4年間で過ごしてください。この大学で学んだことは、みなさんのこれからの人生にとって必ず大きな糧になることでしょう。みなさんが、時間を惜しまずに充実した学生生活を送られることを期待します。



# 祝 辞

社団法人 緑丘会  
財団法人 小樽商科大学後援会  
理事長 齊藤 慎二



皆様、ご入学おめでとうございます。

此の度は、晴れて入学された皆様はもとより、ご家族のお喜びは如何ばかりかと推察申し上げます。

小樽商科大学は1911年(明治44年)にその前身である官立小樽高等商業学校として創立以来、今日に至るまで3万名を超える有為な人材を経済界のみならず、政界、官界、学界等へ送り出してまいりました。

大学の同窓会である「社団法人 緑丘会」は、1939年(昭和14年)に法人化され、現在は東京に本部を置き、全国に26支部、会員6千名余を擁し、その会員は、国の内外を問わず、目覚ましい活躍をしております。

また、1960年(昭和35年)には、「財団法人 小樽商科大学後援会」を設立し、以来、全国の国立大学としては、他に例をみない規模で母校を支援してまいりました。

即ち、緑丘会員を中心とした募金は、大学創立80周年にあたる1991年(平成3年)には5億2千万円、創立90周年にあたる2001年(平成13年)には、1億5千万円、2004年(平成16年)には「ビジネススクール支援募金」4千5百万円のご応募を頂いております。

いよいよ本年迎えます、大学創立100周年の記念募金につきましても、緑丘会員の熱い母校愛によりまして、順調に推移しております。

母校はこれらの募金をもとに、国際交流の促進、札幌サテライトの開設運営、ビジネス創造センターの設置、学生寮の建設資金等、他大学には例をみない特色ある事業を展開し、目覚ましい成果をあげております。

緑丘会は、同窓生である会員相互の交流にとどまらず、母校に対する支援を一層強化し、皆様が大学生活をより有意義におくることができるよう応援していきます。

そのためにも、小樽商科大学商学部及び大学院の学生には、緑丘会の賛助会員として、さらに卒業後の正会員として入会して頂き、在学中より緑丘会の公益性のある事業に参加して頂くようお願いいたしております。

既に、皆様には、その趣旨にご賛同頂き、入学手続きの際に賛助会員並びに正会員の登録を済ませて頂きました。ここに改めて皆様のご理解に対し、厚くお礼申し上げます。

小樽商科大学は、かつて、高商時代の先輩が、小樽高商は規模こそ小さいが、数多くの優秀な人材を各界に送り出している名門校であることを謳い上げた、「北に一星あり、小なれどその輝光強し」を体現し、また、学生及び教職員のたゆまぬご努力と同窓生の熱い想いと協力も相俟って、母校の基盤強化が図られ、社会から高い評価を受けております。

皆様は本学にて、着実に「知の基盤」を築かれ、如何にして社会に貢献するかについて研鑽を積まれますよう強く要望いたします。

皆様の小樽商科大学におけるキャンパスライフが青春の輝きに満ちた実り多いものになりますよう、また母校がますます発展されますよう祈念致しましてお祝いの言葉と致します。

# 小樽商科大学同窓会

## (社) 緑丘会

### 事務局長よりメッセージ

社団法人 緑丘会 常務理事

事務局長 **桶谷 喜三郎**  
(昭和41年卒)

皆さま ご入学誠にありがとうございます。難関を突破してのご入学、ご家族の皆さまのお慶びもいかばかりかと拝察いたします。

小規模大学の伝統的な強みは、卒業生の結束が固いことです。

激烈な競争の企業社会を通過してきた経験から申し上げますと、この大学の先輩は、優しくみな親切です。いろいろな局面で助けていただきました。

当会は、(公益財団法人)小樽商科大学後援会を通じて、母校の基盤向上のために、他国立大学に例をみない規模(年間約1千500万円以上)で助成事業(公益性のある事業)を行っております。在学中から同窓会活動を通じ公益性のある事業に参加していただくべく、このたび当会の賛助会員及び正会員制度のご案内を申し上げましたところ、多数の皆さまに入会登録をしていただきました。皆さまのご理解に対し厚くお礼申し上げます。なお、人脈の輪を広げるため、未登録の方も今一度入会をご検討賜りますようお願い申し上げます。

札幌駅西隣りに「新札幌サテライト」が開設されておりますが、大学当局のご好意により、緑丘会のスペースを提供していただいておりますのでご利用ください。

東京には緑丘会館があります。ちょっと母校の薫りがするオアシスとして、また東京での足場として是非ご利用ください。卒業生、在学生及び教職員の方々は勿論、ご家族の皆さまのご来館もスタッフ一同心からお待ちいたしております。

# 緑丘会会員入会手続き

## 1. 会員登録

「払込取扱票（振込通知書）」が「賛助会員および正会員登録票」となっており、会費振込後、直ちに緑丘会本部に登録されます。

## 2. 会費

学部学生の場合、賛助会員会費は、年会費2,500円で在学4年間分の計10,000円です。

正会員会費は、年会費4,000円で卒業後3年間分の計12,000円のところで、10,000円となっております。

大学院博士前期課程学生の場合、賛助会員会費は、年会費2,500円で在学2年間分の計5,000円です。正会員会費は、修了後3年間分で学部学生と同じ10,000円です。

大学院博士後期課程学生の場合、賛助会員会費は、年会費2,500円で在学3年間分の計7,500円です。正会員会費は、修了後3年間分で学部学生と同じ10,000円です。

## 3. 会費納入方法

「払込取扱票（振込通知書）」にて、学部学生は計20,000円、大学院博士前期課程学生は計15,000円、大学院博士後期課程学生は計17,500円を納入願います。

## 4. 緑丘会の支援・活動

- ①学生の諸活動に対する経済的支援
- ②海外留学のための奨学金支給
- ③就職活動のサポート（就職アドバイザーの常駐、賛助会員に対する就活費用貸与等）
- ④緑丘会会館（東京池袋サンシャイン60 [57階]）の随時利用が可能（会食・会合・ゼミ活動等）
- ⑤会員名簿の発行（5年毎）
- ⑥会報「緑丘」を年2回発行
- ⑦OB・OGとの懇親・懇談（各支部会合、Home Coming Party参加案内）
- ⑧「新札幌サテライト」内に緑丘会スペース開設（会員利用可）

## 5. 申込み・問合わせ先

- （社）緑丘会本部・東京事務所  
〒170-6057東京都豊島区東池袋3丁目1-1サンシャイン60（57階）  
TEL03-3981-2340 Fax 03-5396-4011  
URL: <http://www.ryokyu-web.net/> E-mail: [ryokkyukai@axel.ocn.ne.jp](mailto:ryokkyukai@axel.ocn.ne.jp)
- （社）緑丘会本部・小樽事務所（小樽商科大学事務棟2階）  
TEL0134-27-5463（月～金 午前10時～午後4時）
- （社）緑丘会本部・札幌支部  
〒060-0005札幌市中央区北5条西5丁目sapporo55ビル（3階）  
小樽商科大学札幌サテライト内  
TEL011-231-6900（月～金 午前10時～午後4時）  
E-mail: [ryokkyukai@galaxy.ocn.ne.jp](mailto:ryokkyukai@galaxy.ocn.ne.jp)

## 小樽商科大学緑丘奨励金

この奨励金制度は、財団法人小樽商科大学後援会からの助成金によって設立されており、学部学生及び大学院学生で、1年次における学業成績が秀でており、他の学生の模範になると認められる2年次生に対して支給します。ただし、留年者は対象としません。

### 1.成績基準及び選考方法

#### 下記の成績基準を満たしている者

##### (学業成績の基準)

給付対象学生は、次の各号における学業成績の基準を満たしている者とする。ただし、長期履修学生は、履修した科目の総単位数の80%以上の単位を取得している者とする。

- (1) 学部学生は、1年次に32単位以上取得していること。
- (2) 現代商学専攻博士前期課程学生は、1年次に16単位以上取得していること。
- (3) 大学院アントレプレナーシップ専攻学生は、1年次に18単位以上取得していること。
- (4) 現代商学専攻博士後期課程学生は、2年次に16単位以上取得していること。

##### (選考方法)

受給者の選考は、上記の基準を満たした者のうちから、取得科目の総得点を取得科目数で除した点数の高い者から決定する。ただし、同点者がいる場合は、取得単位数の多い者から決定する。

### 2.給付額

学部学生一人当たり	10万円
大学院学生一人当たり	5万円

### 3.受給者数

学部学生	10名
現代商学専攻博士前期課程学生	1名
大学院アントレプレナーシップ専攻学生	1名
現代商学専攻博士後期課程学生	1名
	計13名



- ※1 受給者は成績基準等に基づき大学側で決定し、本人に通知しますので申込の必要はありません。
  - ・決定時期(6月中旬頃)
- ※2 緑丘奨励金は返還を要しません。ただし、卒業又は修了までに学則第43条に規定する懲戒処分を受けた場合は、直ちに返還することになります。

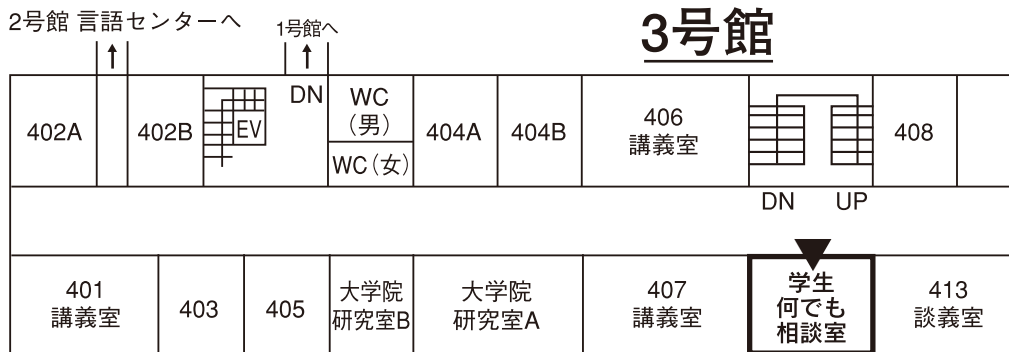
# 学生何でも相談室 を開いています。



学生の皆さんのキャンパスライフのあらゆる問題に、悩み事について気軽に相談できる窓口として「学生何でも相談室」を開設しています。大いに利用してください。

■例えば、次のようなことに悩んでいたら相談に来てください。

- ・大学生活になじめない
- ・大学生活の目標を見つけない
- ・なかなか友人ができない
- ・自分のあり方や性格について考えたい
- ・将来の進路のことを考えたい
- ・クラスやサークルでの人間関係に悩んでいる
- ・勉学への意欲や目的意識が持てない
- ・進路変更を考えている
- ・単位が取れなくて不安を感じている
- ・勉強の仕方が分からない



**開設時間**：月曜日：14：30～17：30  
 水曜日：13：30～17：30  
 金曜日：13：00～17：00  
 ただし、授業のない期間及び祝日は開設しません。

**電話**：0134 - 27 - 5241  
**E-mail**：soudan@office.otaru-uc.jp  
**場所**：3号館4階（上記図面参照）

※毎月第3木曜日12:00～18:00（13:00～14:00を除く）  
 に消費生活相談を学生何でも相談室で行っています。（休業月を除く）



# キャリア支援課だより



## 就職支援

就職活動は3年から、そんなことを考えている皆さん、時間はあっという間に過ぎていきます。就職活動のスタートは、まず、キャリア支援センター（キャリア支援課）に行ってみること、もちろん1年次からOKです。企業の採用情報ばかりでなく、インターンシップ情報など就職関連情報がいっぱいあります。また、就職に対しての迷いにアドバイザーが親切にのってくれます。気軽にキャリア支援センターを利用してください。

### 【キャリア支援センター（窓口、情報・資料コーナー）】

◇開放時間 月～金曜日 8時30分～18時00分  
TEL:0134-27-5250 FAX:0134-27-5251  
E-mail:shushoku@office.otaru-uc.ac.jp

※土・日・祝日及び年末年始は利用できません。

### 【就職アドバイザー・キャリアカウンセラーによる相談】

月～金曜日 11時～16時  
※詳細はホームページでご確認ください。



## インターンシップ

インターンシップとは、「学生が在学中に自らの専攻、将来のキャリアに関連した就業体験を行う」制度のことです。

平成14年度から、「小樽商科大学インターンシップ教育プログラム」に基づいて、正規授業科目（2単位）として開設され、平成22年度は44企業のもとで84名の学生が参加しました。（学外インターンシップ）

### 【インターンシップ教育プログラム】

- 5月 オリエンテーション
- 6月 マッチング作業
- 7月 事前教育／事前レポート提出
- 8～9月 **就業体験** ／研修成果レポート提出
- 11月 学生と研修先企業等との意見交換会  
成績評価



▲意見交換会

## 就職活動の すすめ方

就職活動は早いほどよし  
直前になって  
あわてないように  
準備しよう

### 大学生活開始

#### 入学・1年生

シラバスなどで講義内容を知り、必修科目や選択科目を確認し、履修登録をする。サークルやアルバイトなど、自分だけのキャンパスライフの設計ができれば、いよいよ大学生活のスタート。アルバイトをする時は社員の人がどんな仕事をしているか、見たり聞いたりすると参考になるよ。

そろそろ、将来について  
考えてみよう。

#### 2年生

取得したい資格もチェック。  
そのためには  
どんな科目が必要かな。

3年生になるとインターンシップ（2単位）で企業・官公庁での就業体験ができます。

就職活動の準備をそろそろ  
はじめましょう。  
進学する人もこの時期には  
決めておきましょう。

#### 3年生

就職活動の準備開始。  
（自己分析や業界研究など）  
就職ガイダンスや企業セミナーは、HPや掲示板で確認し、必ず参加しよう。  
10月頃から本格的な就職活動が始まります。

大学生活の仕上げの1年。  
悔いのない将来を決める  
大切な1年です。

#### 4年生・卒業

就職活動、進路の決定。  
早い人で4月に内々定をもらう人もいます。

平成22年度

# 就職データ



産 業 名																	就 職 者 数	進 学 者 数	そ の 他	卒 業 者 数			
農 業、林 業	漁 業	利 採 取 業	鉱 業・採 石 業・砂 利 採 取 業	建 設 業	製 造 業	電 気・ガ ス 熱 供 給・水 道 業	情 報 通 信 業	運 輸・郵 便 業	卸 売・小 売 業	金 融・保 険 業	不 動 産・物 品 賃 貸 業	サ ー ビ ス 業	学 術 研 究、専 門・技 術 サ ー ビ ス 業	宿 泊 業・飲 食 サ ー ビ ス 業・娯 楽 業	生 活 関 連 サ ー ビ ス 業	教 育・学 習 支 援 業					医 療、福 祉	複 合 サ ー ビ ス 事 業	サ ー ビ ス 業
1	0	1	9	59	4	45	18	48	118	9	7	3	3	3	7	3	16	9	42	402	14	73	489

## 経済学科

0	0	0	2	19	2	7	5	13	45	3	1	0	1	1	0	7	0	17	123	4	15	142
---	---	---	---	----	---	---	---	----	----	---	---	---	---	---	---	---	---	----	-----	---	----	-----

## 商学科

1	0	1	6	19	1	14	4	18	34	4	4	3	2	1	1	7	4	10	134	3	28	165
---	---	---	---	----	---	----	---	----	----	---	---	---	---	---	---	---	---	----	-----	---	----	-----

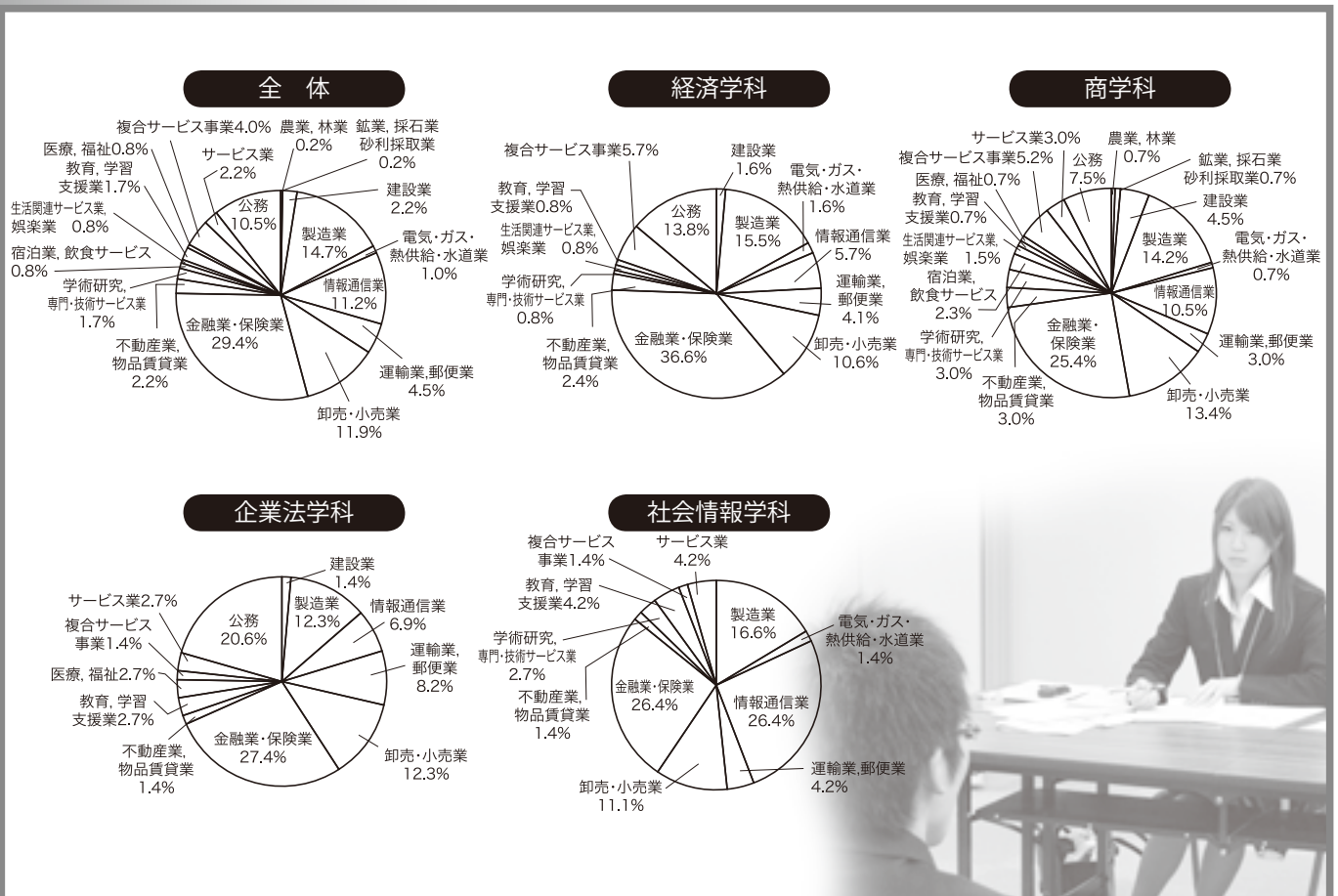
## 企業法学科

0	0	0	1	9	0	5	6	9	20	1	0	0	0	2	2	1	2	15	73	5	16	94
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	---	----	----

## 社会情報学科

0	0	0	0	12	1	19	3	8	19	1	2	0	0	3	0	1	3	0	72	2	14	88
---	---	---	---	----	---	----	---	---	----	---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	---	----	----

3月18日現在



# CIRCLE INFORMATION

部・サークル・プロジェクトの紹介

新入生の皆様、ご入学おめでとうございます！本学には様々な運動系・文化系の部やサークルに加え、学生によるプロジェクトやイベントの企画など、学生が活躍する場がたくさんあります。この「部・サークル・プロジェクトの紹介」も参考に、学生生活をより充実させる活動の場を見つけてもらえれば嬉しいです。

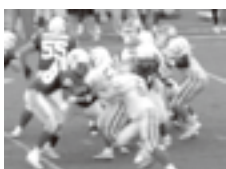
## ● 体育系サークル

硬式庭球部	ヨット部	トランポリン競技部	CBC (ボウリング)
軟式庭球部	柔道部	男子バレーボール部	REGISTA (サッカー)
硬式野球部	剣道部	夜間主バドミントンサークル	クイック (バレー)
準硬式野球部	空手道部	Be-Pal (テニスサークル)	FREE STYLE
基礎スキー部	弓道部	夜間主テニスサークル	夜間主フットサル
軟式野球同好会	サッカー部	夜間主バレーボールサークル	応援団
男子バスケットボール部	男子ハンドボール部	チアダンス部	応援団を支える会
女子バスケットボール部	女子ハンドボール部	ビリヤードサークル [5&H]	MAC (筋肉増強研究会)
ラグビー部	羽球部	FUTSAL CLUB TA-SA	MMA (総合格闘技)
ワンダーフォーゲル部	水泳部	clutch	Liberal (サッカー・フットサル)
合気道部	ゴルフ部	夜間主バスケットボールサークル	ミントス (バドミントン)
卓球部	陸上競技部	男子ラクロスサークル	
漕艇部	アメリカンフットボール部	女子ラクロスサークル	

## ● 文化系サークル

室内管弦楽団	写真部	YOSAKOIソーランサークル「翔楽舞」	ふえサークル Forest
プレクトラムアンサンブル	国際交流サークル	AP (会計プロジェクト)	地獄坂工房
グリークラブ	ジャズ研究会	アカペラサークル AIRS	OVEST
軽音楽部 (ECHOES)	緑法会	社交ダンス部	アクセル (ダンス)
フォークソング部	夜間主軽音楽部	「学園だより」学生編集員	OTRブリッジプロジェクト
E・S・A (英語部)	文芸サークル「アジュナシア」	小樽笑店	PC/創作サークル
アイセック北海道委員会	カンタール (女声合唱)	KEG (英会話サークル)	ブランチ
囲碁・将棋部	生け花サークル	Canal (カナル)	
CPU研究会	キャリアデザインプロジェクト	ROUND	
演劇戦線	茶道部	サルサ・サークル	

### ● アメリカンフットボール部 TOMAHAWKS



私たちは部員41人、マネージャー25人で商大の中でも一番規模の大きい部活動です。2010年度は昨年に続き1部リーグ優勝を果たしました。在籍しているすべての部員が大学からアメフトを始めています。みな同じスタートラインに立って同じ条件のもとで互いに切磋琢磨し合って努力した結果、優勝することができました。

大抵のスポーツはパワー・スピード・補給力など、これらすべてが必要とされますがアメフトは違います！どれか1つあれば大丈夫！様々なポジションがあるので個々の能力に応じて活躍できる場があるのです。実際に野球・サッカー・バスケ・陸上など様々なスポーツ経験者が多数、活躍しています。

季節ごとの行事が多いのもアメフト部の特徴です。春にはBBQ、夏には海に行き、秋には秋の味覚を楽しみ、冬には納会など、全員が参加する行事もあれば気の合う仲間が集まってやることもあります。とにかくみんな仲が良いんです！もちろんバイトをしている人もいます。アメフト部に入れば部活・バイト・勉強と充実した大学生活を送ることができます！





## ● 硬式庭球部

こんにちは、硬式庭球部です！まずは新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます！！

私たちは、現在男女15名と少々寂しい人数ですが、団結し日々目標に向かって活動しています☆テニスが好きな人、テニスに興味がある人、部活に勉強にバイトにと大学生活を充実させたい人…などなど、大歓迎です＼(^o^)/もちろん、初心者の方も全然オーケー(^\_^)b！部員が優しく教えるので、すぐに打てるようになりますよ！



そして、キャンプや海など、テニス以外に楽しいイベントも満載です！飲み会も大盛り上がり♪ちなみに写真は、海でバーベキューをした時と、団体戦での円陣の様子を写したものです(^-^)



さあ、テニス部に少しでも興味を持ってくれたそこのあなた！「小樽商科大学硬式庭球部」で検索してみてください(・v・)部員のブログで、テニス部の雰囲気を知っていただくとおもいます☆私たちと一緒に、テニスを楽しんで充実した大学生活を送りましょう！！テニスコートで待ってまーす(^o^)/

## ● 硬式野球部



現在硬式野球部は部員20人、マネージャー7人の計27人で一部昇格を目標に活動しています。月曜日を除く毎日13:30～16:30、土日は9:00～12:00に商大グラウンド（冬季および雨天時は体育館）で練習しています。週6日の活動ですが、授業優先なので週4日程度の方がほとんどです。勉強はもちろん、バイトも支障なくできます。

練習は自主性を重んじ、和気あいあいとした雰囲気ですがどの部員もプレーは真剣にやっています。経験者の方はもちろん、初心者の方も大歓迎です。マネージャーも経験の有無を問わず募集中です。今年は100周年なので記念行事を予定しています。一緒に大学生活を盛り上げましょう！

## ● 柔道部

こんにちは！柔道部です！現在柔道部は、選手、マネージャー含め総勢11名で週1,2程度の活動をしています。昨年末に初心者の2年生2名が新規入部して下さったのですが、それでも慢性的な人手不足のため、大変寂しい状況が続いています(>\_<)

というわけで、現在柔道部では新入部員（選手・マネージャー）を大募集しています！初心者様大歓迎です！現在はなんと、入部後柔道を始めた人が選手の過半数を占めるまでになっています。実際、この駄文の筆者もそちら側の人間です。

柔道って「怖い！辛い！敷居が高い！」って連想してしまうかもしれませんが。確かに汗もかくし疲れますが、うちの柔道部は、皆で仲良く切磋琢磨し合って練習に励んでいます。新入部員2名もちゃっかり付いて来てくれています。半年続ければ未だ見ぬ自分と出会えましょう。筆者自身も半年で黒帯を頂けました。やりがいたっぷりです。

興味をお持ちの方、入部をご検討の方、ぜひご一報下さい。予備の胴着も数点ございますので、ご相談下さいませ。それでは、お待ちしております！



## ● ラグビー部



こんにちは！私たち商大ラグビー部は部員17人、マネージャー9人で活動しています。決して多い人数ではありませんが、インカレでは数年前は二部だったのに対し一昨年は一部5位、昨年は4位と、着々と順位を上げています。大学ラグビーは経験者ばかりだと思われるかもしれませんが、ほとんどが大学から始めた人ばかりです。そのため、すぐにでもレギュラーになることが可能です。ポジションごとに、必要とされるスキルが異なるので、自分の個性が活かされます。



また部活動以外にも、花見、学園祭出店、海、肝試し、運動会、温泉旅行などなどイベントも盛り沢山です。少人数な分、部員同士の距離が近く、学年や性別関係なく皆仲良しなのも魅力の一つです。自分の時間もちゃんと持てるので、アルバイトなどとの両立も可能です。せっかくの大学生活、大学と家の往復に+ラグビーはどうですか？



● ヨット部

皆さん、合格おめでとう!商大ヨット部です!ヨットって知っていますか?手で漕いで進むボートとは違います。川でなく海で活躍する、そう憧れのマリンスポーツってやつです!自然の力を借りて、大海原で競い合う…。風が吹けば海に出て、そこら辺のエンジン付の船なんか追い越してしまいます。かっこいいですね^0^泳げないから無理…いいえ、大丈夫です!ライフジャケットを着用し安全第一です!私女の子だもん…いいえ、問題なしよ!女子選手もたくさんいて、すごく活躍しています!どうせ皆経験者でしょ?…いいえ、商大ヨット部は皆大学からのスタートです!それなのに毎年全国大会に出場しています!全国とかかっこういーね!



また、ヨット部は合宿生活が多いので、先輩後輩同期、男女関係なく仲が良い!たくさん遊ぶし、卒業しても一生の仲です!他にも、花見やキャンプ、忘年会などたくさんのイベントもあります!こんなヨット部に興味をもってくれたあなた!4月は新入生とのお食事をたくさん企画しているので、気軽にレッツアクセス♪

● 男子ラクロス部・女子ラクロス部

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。楽しみなこと・不安なこと多々あると思いますが、大学生活を楽しむためには、サークル・部活に所属するのが一番!!

ラクロス部には、大学生活を満喫するための要素が全て揃っています。サークルを自分達で創り上げ伝統を作る、他大学との交流、仲間との青春etc。ラクロスは、「地上最速の格闘球技」と称されるように、そのプレーの展開の速さと激しさはラクロスの醍醐味。ですが、ラクロスはマイナースポーツ。それゆえ、他大学の練習に混ぜてもらったり、逆に商大まで練習を見に来てくれたり、とても他大学との交流が多いスポーツです。他大学の友達を作りたい人には、もってこい!!



ラクロスは、ほとんどの人が大学から始めるので、みんなスタートラインは同じです!商大ラクロス部はまだ創設2年と新しい部活です。一緒に、チームをつくり、伝統をつくろう!プレーヤーだけでなく、マネージャーも大歓迎です!

● 応援団

こんにちは、応援団です!去年13年ぶりに復活した、歴史ある団体です!応援団という名の通り、学内のサークルや部活の応援をする団体です。壮行会や、実際に試合などについて応援をします。羽織に袴、下駄を履き、太鼓や団旗という大きな旗をもって応援をします!古風だなあと思うかもしれませんが、恰好は古風です。



でも、寧ろ、こんなことをやる機会はこちらでしかないですよ!活動もちろん他の部の応援だけではなくありません。応援団がメインとなる行事も行っています。テレビや新聞にも取り上げられたので、知っている人もいるかもしれませんが、「対面式」というものです。北大の応援団との応援合戦のようなものですが、去年は観客が200人くらい集まって、北大の敷地内でやりました!今年は小樽での開催になります。観客と一体になって行える行事なので、とても楽しいですよ!メンバーもみんな仲が良く、よく食事とか一緒にします!ここでしかできない、貴重な体験を是非!連絡はこちらまで ouc-endan@live.jp お待ちします!

## ● ジャズ研究会



新入生のみなさんご入学おめでとうございます。ジャズ研究会です。主な活動は、毎週火曜日の夜、みんなで大練習室に集まってセッションをします。セッションとは自分のやりたい曲を持ち寄って即興でバンドを組んでやることです。大きな演奏活動としては緑丘祭でのジャズ喫茶、定期演奏会。あとは個人でバンドを組んで札幌や小樽のお店でライブ活動をしています。サークル会館の部室はいつでも使えるので個人練習もゴロゴロもできます(笑)。セッションの後は誰かの家で飲んだり、他大学との交流も盛んで友達もいっぱいできます!

少しでも興味を持った方、ぜひ火曜日のセッションを覗くか部長に連絡ください! 吹奏楽をやった人、クラシックピアノをやった人、楽器をやったことの無い人も大歓迎です! 先輩にも大学から楽器を始めた人もたくさんいます。特にベース、ピアノ急募です。ジャズを一度聞いてみたいという人もサークル会館2階のジャズ研究会へ!

## ● グリークラブ

こんにちは! グリークラブ (男声合唱団) です。我々グリークラブは創部90年を迎えた伝統ある部です。

近年の部員数の減少により、一時は部員数が2名(!)まで減ってしまいましたが、現在は女声合唱団「カンタール」と合同(最大16名)で主に混声合唱を中心に歌っています。合唱と聞くと「ちょっと堅苦しいなあ」「真面目な部活でしょ?」という印象を受けがちですが、週1~2回のゆる~い部活です(やるときはやります!)。歌う曲もポピュラーソングからガチの合唱曲、はたまたアニメソングなどいろいろやっています。

年間行事としては、八月の戦没者慰霊祭や卒業式など学校行事での演奏、毎年参加している春・秋の市民合唱祭などがあります。さらに今年は、七月にグリークラブOB会の定期演奏会への出演、十月には商大100周年記念コンサートと、非常に盛り沢山な内容となっています!

合唱経験者はもちろん、単純に歌が好きな方、指揮者さん・ピアニストさんも大・大・大募集です! 一つのものを作り上げる喜びを一緒に感じてみませんか?



## ● プレクトラムアンサンブル

皆さんこんにちは! 私たちプレクトラムアンサンブル (以後プレ) は、部員総勢50人のマンドリンオーケストラの団体です。マンドリンとは、イタリア生まれの丸くて小さなギターのような弦楽器です。そのマンドリンを中心に、ひとまわり大きなマンドラ、さらに大きなマンドセロ、そしてクラシックギターとコントラバスという5種類の楽器で、マンドリン音楽やクラシック音楽だけではなく、J-POPやアニソンなど幅広く演奏しています。部員のほとんどが大学からはじめているので、初心者でも、楽譜が読めなくても心配ナシ! 先輩がやさしく教えてくれます。



さらにプレはイベントも盛りだくさん! 道内各地を巡る夏の演奏旅行や、11月に小樽市民会館で行われる定期演奏会をはじめ、合宿やお花見、キャンプなんかもあります。

音楽を始めたい! ギター弾きたい! たくさん友達がほしい! そんな人は、毎週水曜日の14:30からサークル会館の大練習室で合奏をしているので、ぜひ遊びに来てください。ひとりでも大丈夫! お待ちしています(^\_^)/

## ● アカペラサークルAIRS

こんにちは! アカペラサークルAIRSです!! 私たちは自分たちの声だけで曲を歌う「アカペラ」をやっているサークルです。「ハモネプ」などでアカペラを観たことのある方も多いかもかもしれませんね。AIRSでは2~4年生の男女が5~8人のグループに所属し、学内外の色々なイベントで歌っています!

みんな大学からアカペラを始めた人ばかり。楽譜が読めなくても、音楽経験がなくても大丈夫☆ 歌うのがスキなら一緒に歌いましょう\(^o^)/

たいいてい火曜日の14:30頃から18時とかまで5号館3階あたりで練習しています。気軽にのぞきに来てくださいね!

<http://airs.ch.kitaguni.tv/> ←ブログは携帯からでも見られます☆



## ● アイセック北海道委員会



Hey,AIESEC!What's up!

みなさん初めまして♪長かった受験も終わり、いよいよ大学生活が始まりますね!「充実した大学生活をおくりたい!」「大学生から何か始めたいと思うんだけど、何をすれば……」「海外に興味があるなー」と思っているそこのあなた!そんなあなたにこそ、私たちAIESEC(アイセック)の魅力を知ってほしい!

私たちは、世界100以上の国と地域に存在する最大級の学生NPO(特定非営利活動)法人AIESECです。本部はオランダにあるんですよー!

活動内容は海外インターンシップというもので、私たちが海外の大学生を日本の企業に受け入れたり、逆に日本の学生を海外の企業へ送り出しているんです!去年の夏にも研修生が4人来日して多くのことを学び、また私たちも彼らと交流を深めました。さらに、4人の日本人学生をインドやコートジボワールに送出し、彼らの生き方や価値観を変える大きな成果を残しました。毎週金曜日にミーティングがあり、HPもあるので興味のある方は是非検索してみてください!!

## ● 地獄坂工房

新入生の皆さん!ご入学おめでとうございます。私たちは「地獄坂工房」です!“地獄”って何!?と思われるかも知れませんが、商品の企画・販売を行っているとっても平和なサークルです♪毎週木曜日の昼休みに、3号館奥の191研究室向かいの部屋でミーティングをしています。これまでに、商大Tシャツやタオルなどを企画し販売しました。大学生協でも手に取ることができるのでぜひご覧ください!



このサークルの魅力は、何と言っても社会人基礎力が身についたり、小樽商大の伝統である「実学」を活動の中で学べたりするところです!社会で働くいろいろな方と接する機会が多いので、とても勉強になります♪

社会人基礎力やら実学やらと、難しく感じるかもしれませんが、堅苦しいことは何一つありません。アイディアさえあれば楽しく活動できます♪部員みんな仲良く、1月からの新しい部室ですますアットホームな雰囲気と和やかに活動しています!一緒に商品を企画してみませんか?興味を持った方は、ぜひ一度見学に来てください!お待ちしております!

## ● YOSAKOIソーランサークル「翔楽部」

こんにちは!YOSAKOIソーランサークル小樽商科大学「翔楽舞」です。このサークルには約120名のメンバーが所属し、6月に札幌で行なわれるYOSAKOIソーラン祭りに参加しています。YOSAKOIとは何かと言うと、鳴子という楽器を持って踊る日本の伝統踊りの1つです。



YOSAKOIを踊るのはとても体力が要りますが、みんなで一緒に踊ることはとても楽しいですよ!曲、振り付け、衣装デザインなど全て自分たちでやっています。また私たちは小樽の方々からの協賛金で活動しており、他の団体ではなかなか出来ない経験が出来ると思います。ボランティアやイベントも沢山あるので、思い出もいっぱいです!

良かったらみんなも翔楽舞に入って青春しませんか?一生に残る思い出が出来ますよ!保証します!4月に公開練習やお食事会を予定しているので、興味がある人はぜひ参加してみてください。沢山の参加をお待ちしています!

## ● 『学園だより』学生編集員

こんにちは!『学園だより』編集員です。『学園だより』は年4回発行されます。今ご覧になっている入学記念号と、卒業記念号は、事務の方が中心となって作成して下さるので、私たちは主に、7月号と12月号を担当しています。ご覧になったことはあるでしょうか?いつも学内のラックに置かれているので、ぜひ手にとって読んでみてください!(商大HPからバックナンバーも見られます)

企画から取材、原稿作成、校正まで全て行います☆アイディア次第で、すぐに新企画開始ということも…(笑)。連載コーナー「先生のお気に入り!!」では、先生の研究室に取材に行ったりもしますよ!こういった冊子の作成に携われる機会は、中々ないと思います。ぜひこのチャンスを活かしましょう!

『学園だより』編集部では、4年生の卒業により部員が3名まで減っており、新入生・在学生ともにメンバー急募中です!空き時間を使って自由に作業ができるから、兼部もバイトも大丈夫!部員一同、新入部員を待ち望んでいます!!お気軽にご連絡下さい♪ご質問もどうぞ☆→ouc\_gakueodayori@yahoo.co.jp



# 平成23年度 学生定期健康診断を実施します

定期健康診断は、学校保健安全法等に基づき毎年春に実施しています。この健康診断は、個人の健康管理上きわめて重要であり、全ての学生が受診するよう求められています。下記予定にしたがい、必要な検査をもらえなく受診して下さい。

また、就職活動、留学、介護体験にあたって、

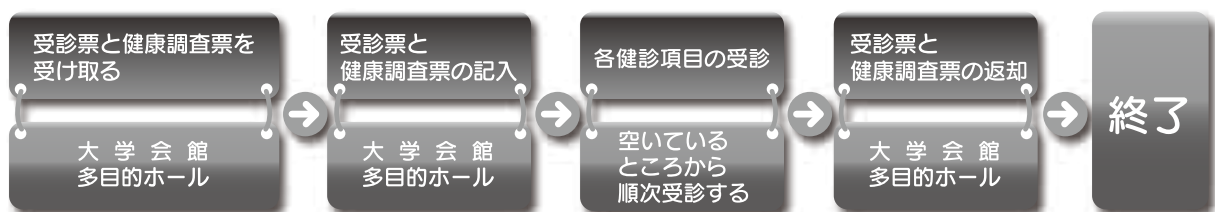
**健康診断証明書を希望する場合は全ての検査項目を受診しなければ発行できませんので注意してください。**

## 対象・実施日程等

対象者	日程	時間	留意事項	実施項目	場所
新入生 大学院生	4月 9日(土)	9:30~12:00 13:00~16:00	・学生証を持参の上、受診のこと	①身長・体重・視力測定 ②胸部X線間接撮影※ ③血圧測定 ④尿検査 ⑤内科検診※ ⑥健康調査	<b>&lt;全員&gt;</b> ○ <b>大学会館</b> (受付,計測等) <b>&lt;男子&gt;</b> ○ <b>体育館</b> (2階ゼミ室,多目的室~内科検診) (玄関前~胸部X線撮影) <b>&lt;女子&gt;</b> ○ <b>保健管理センター</b> (内科検診,胸部X線撮影)
上記以外の 全学生	4月 7日(木) 8日(金)	10:00~13:00 14:00~19:00			

※の検査項目は2年次以上に限って省略可能です。(新入生は全ての項目を受診して下さい。)但し、健康診断証明書が必要な者は全て受診して下さい。

## 健診の流れ (新入生以外)



## 健康診断証明書の発行について

用途	発行開始日	留意事項
就職用	4月28日 (予定)	自動発行機で受け取れます。但し、未受診の項目がある場合や再検査が必要な場合は発行されません。詳細については保健管理センターへお問い合わせ下さい。
留学用・他		保健管理センター窓口で申し込み、受け取りとなります。

### <健康診断の結果について>

健康診断の結果は学生情報システム (Campus Square) 内にアップロードします。準備が整い次第、保健管理センターのホームページや掲示でお知らせしますので、自分のページにアクセスして確認して下さい。なお再検査等の指示がある場合には速やかに健康管理センターへお越し下さい。

# CAMPUS CALENDAR

## ■ 平成23年度 行事予定表

[H23.4 ~ H24.3]

4月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	/
5月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
6月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	/
7月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
8月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
9月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	/
4月	金	土	日	入学式	新入生オリエンテーション	前期授業開始	定期健康診断(全次以上)	定期健康診断(全次以上)	定期健康診断(新入生)	履修登録期間 13日(水)~19日(火) (CAMPUS SQUAREにより登録)										前期・通年科目カエンテーション期間 6日(水)~12日(火)					昭和の日	/					
5月	日	月	憲法記念日	みどりの日	こどもの日																					/					
6月	水	木	試験科目以外の授業は、 平常通り実施します。			半期制科目中間試験 6/1(水)~6/7(火)			履修取消期間 8日(水)~14日(火) <small>(平成18年度以降入学生が対象です。)</small>														/								
7月	金	土	日	月	火	水	木	緑丘祭・緑宵祭	緑丘祭・緑宵祭	緑丘祭・緑宵祭	緑丘祭・緑宵祭	海の日	通常授業は7月26日(火)まで										木曜日分の補講日	卒業論文提出締切 6月卒業対象	前期定期試験 7月28日(木)~ 8月4日(木)	/					
8月	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水
9月	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	/
9月	◎在学生の前期科目成績通知開始 9月1日(木)~ (CAMPUS SQUARE)										卒業判定会議					敬老の日	秋分の日	学位記授与式													
前期定期試験 7月28日(木)~ 8月4日(木)										夏季集中講義(前期科目) 6日(土)~12日(金)					夜間主コース夏学期 8月16日(火)~9月16日(金)										夏季集中講義(後期科目) 20日(火)~29日(木)						
夏季休業 8月5日(金)~9月30日(金)																															

10月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月
			後期授業開始								体育の日										研究指導オリエンテーション										
後期授業科目 オリエンテーション期間 3日(月)~7日(金)		後期科目履修登録変更期間 11日(火)~17日(月) (CAMPUS SQUAREにより変更)		研究指導募集選考期間 10月21日(金)~12月15日(木)		研究指導募集選考期間 10月21日(金)~12月15日(木)																									
11月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	
	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	
			文化の日																					勤労感謝の日							
研究指導募集選考期間 10月21日(金)~12月15日(木)				試験科目以外の授業は、 平常通り実施します。		半期制科目中間試験 24日(木)~30日(火)																									
12月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
																								天皇誕生日							
履修取消期間1日(木)~7日(水) (平成18年度以降入学生が対象です。)				研究指導募集選考期間 10月21日(金)~12月15日(木)		研究指導募集選考期間 10月21日(金)~12月15日(木)		学科所属オリエンテーション		研究指導内定者発表 12月16日(金)																					
																								冬季休業 12月23日(金)~1月10日(火)							
1月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火
	元日			仕事始め					成人の日				臨時休業	大学入試センター試験																	
				冬季休業 12月23日(木)~1月10日(火)																											
2月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29		
	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水		
													建国記念の日															前期入学試験			
通常授業は2月6日(月)まで		金曜日分の補講日		後期定期試験 8日(水)~16日(木)		©卒業年次生の成績通知開始 2月14日(火)~(CAMPUS SQUARE)																									
火曜日の授業は行わない																															
3月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
								卒業判定会議								学位記授与式						春分の日									

■ 日本学生支援機構奨学金等年間スケジュール (日本学生支援機構・財団等の奨学金の詳細は学生連絡室の掲示板にて確認をしてください。)

月	行 事
4月上旬 中旬	「採用候補者決定通知書」(高校時予約採用者)の提出 在学採用募集説明会
5月	
6月下旬	在学採用推薦者の決定
7月上旬	奨学生証の交付 (貸与開始)
8~9月	

月	行 事
10月下旬	返還説明会 (2011.3月貸与期間満了者)
12月中旬 下旬	「貸与額通知書」の配布及び「継続願」の提出 「返還誓約書」提出締切 (貸与期間満期の者のみ)
2月上旬	「継続願」(インターネット登録) 提出締切 <b>期限まで入力しなければ奨学金は廃止となります。</b>
3月	



# CAMPUS MAP

[建物配置図]

海・山・坂の変化に富んだ地形は  
小樽ならではの絶好のシチュエーション。  
キャンパスライフのステージが君を待っています。



マスコット  
キャラクター  
商大君

## ●学生なんでも相談室

学生の日頃の悩み・相談のための部屋です。週3回（月、水、金曜日）開設されています。相談内容に応じて、アドバイスをし、関連する学内外の施設を紹介します。相談には本学心理学教授や臨床心理士らが応じています。（3号館4階）





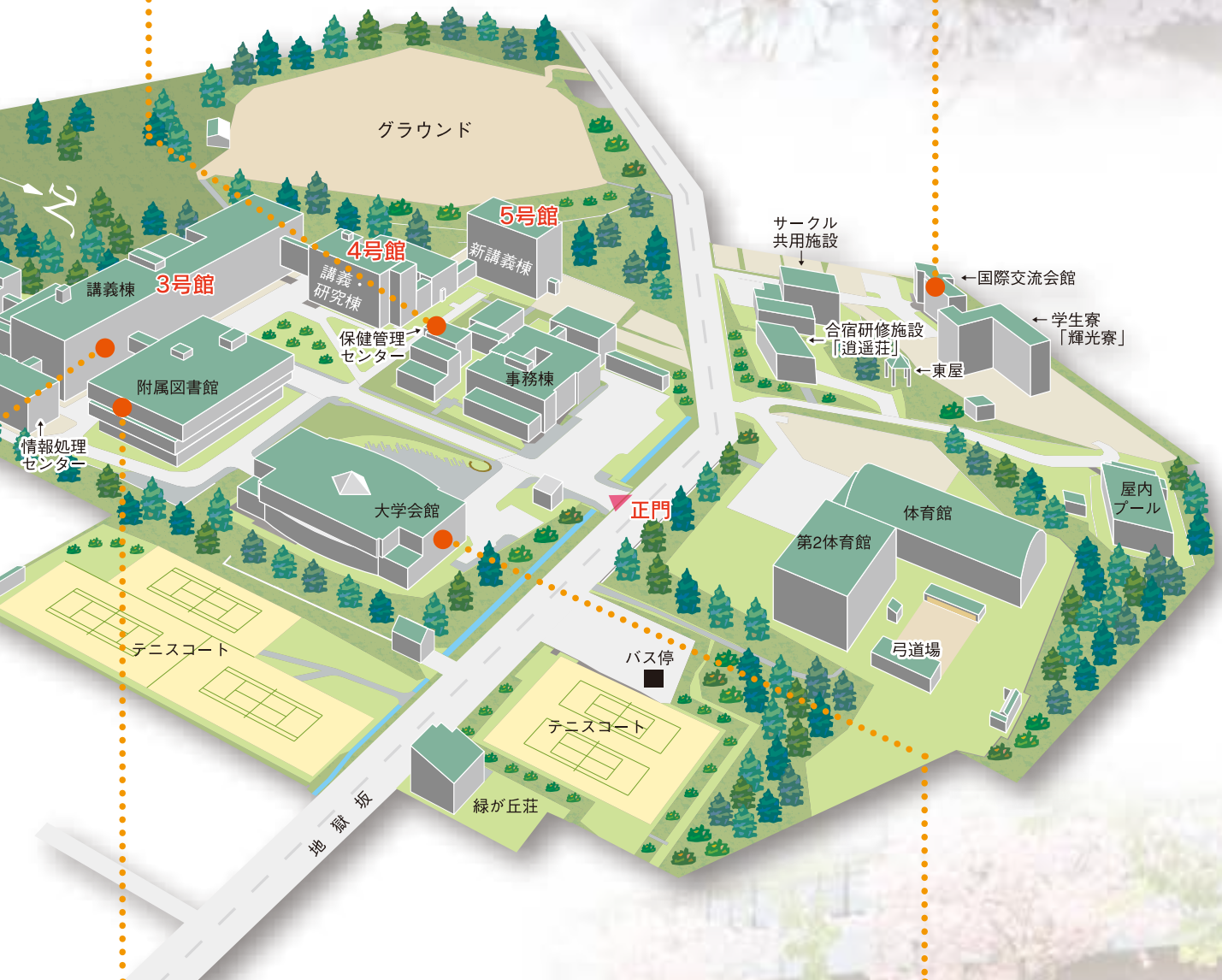
## ●保健管理センター

学生の健康管理を行う施設です。有資格の専門スタッフが、学生の健康（精神的健康も含めた）相談に応じています。その他、定期健康診断、応急処置などを行います。



## ●国際交流会館

キャンパスを見下ろす斜面に位置する国際交流会館は、留学生や海外からの研究者のためのアパートタイプの寮です。常時40名前後の外国人が居住しています。キャンパスに暮らす留学生の姿は、身近な所から世界の広さを感じさせてくれます。



## ●小樽商科大学史料展示室

小樽商科大学に関する史料を保存・展示している部屋です。歴代校長・学長の肖像画、写真、新聞記事その他90年を超える歴史を刻んだ貴重な史料をみることができます。また、小樽高等商業学校の校舎を復元したジオラマ（立体模型）も展示されています。（附属図書館3階）



## ●学生会館

大学正門を入ると左手に見える2階建ての近代的な建物が学生会館です。ここでは、学生や教職員みんなが足を運ぶ大学内の交流の拠点と言える多目的なスペース。食堂、売店、サークル室などがあり、昼休みや授業のない時間帯などはいつも大勢の学生で賑わっています。郵便局や銀行のATM機も設置され、故郷からの送金を引き出すのにも便利。学生生活を便利で快適に送るために欠かせない施設です。

# 飲酒事故を防ぐために

## クラブ関係者と新入生諸君へ

今年もまた新入生の歓迎会が行われる季節になりました。毎年注意していることですが、それにも拘わらず、過去においてクラブの新入生歓迎コンパで、イッキ飲みにより救急車で病院に運ばれるという事態がありました。大事には至りませんでした。が、一歩誤れば大変な事になるところでした。

希望に燃えて本学に入学したばかりの新入生が飲酒による事故にあったとき、両親をはじめ周りの人々がどれほど悲しい思いをするのかを考えてください。

新入生の大部分は未成年者です。未成年者が飲酒することは法律で禁止されています。この要望にも拘わらず、コンパ等において酒を強制し、重大な事故に至った場合は、原則的には、その場にいた個人の責任が問われることになります。そのほかに、クラブに対する措置や、刑事責任が問われることもありうることを警告します。

くれぐれも、歓迎コンパ等で新入部員に酒を強要しないこと。

### 新入生諸君へのお願い

これから、皆さんにはクラブの歓迎会、同窓生との飲み会、県人会などで酒を飲む機会が多くなります。大学側からクラブや同好会には新入生に酒を強要しないよう注意を促しておりますが、皆さんも酒を強要されても毅然とした態度で断ってください。

副学長 大矢 繁夫

### アルハラの定義5項目

1つでもあてはまったら、アルハラになります。

#### 【アルハラ】

アルハラとはアルコール・ハラスメントの略。飲酒にまつわる人権侵害。命を奪うこともある。

#### 1. 飲酒の強要

上下関係・部の伝統・集団によるはやしたて・罰ゲームなどといった形で心理的な圧力をかけ、飲まざるをえない状況に追い込むこと。

#### 2. イッキ飲ませ

場を盛り上げるために、イッキ飲みや早飲み競争などをさせること。「イッキ飲み」とは一息で飲み干すこと、早飲みも「イッキ」と同じ。

#### 3. 意図的な酔いつぶし

酔いつぶすことを意図して、飲み会を行うことで、傷害行為にもあたる。ひどいケースでは吐くための袋やバケツ、「つぶれ部屋」を用意していることもある。

#### 4. 飲めない人への配慮を欠く事

本人の体質や意向を無視して飲酒をすすめる、宴会に酒類以外の飲み物を用意しない、飲めないことをからかったり侮辱する、など。

#### 5. 酔ったうえでの迷惑行為

酔ってからむこと、悪ふざけ、暴言・暴力、セクハラ、その他のひんしゆく行為。

出典：イッキのみ防止連絡協議会（2003年3月一部改定）H・Pより

## 飲酒の心得 4 カ条

### 第 1 条

飲めない人、  
飲みたくない人  
には勧めない

### 第 2 条

イッキ飲みは  
絶対しない  
させない

### 第 3 条

体調の  
悪いときは  
飲まない

### 第 4 条

自分のペースで  
ゆっくり飲む

# 写真でみる小樽高商・商大小史 30

## 小樽商大生協

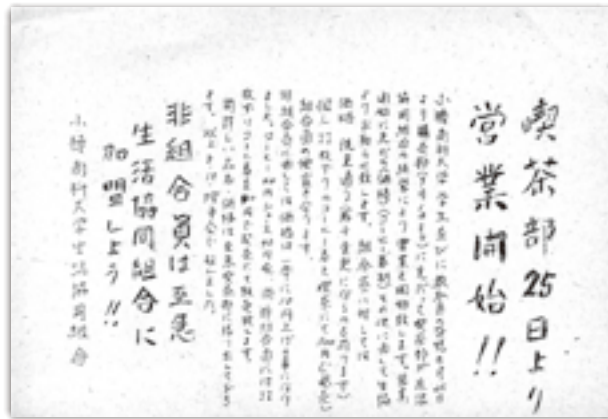
百年史編纂室

富裕層の優秀な子弟が入学する。教職員は破格の高額給与を受け取る。購買部には高級品を扱うパートが出店する。遠い昔のことである。

一九六六年頃と言えば、国立大学には能力さえあれば入れるようになってきた時代である。教職員の給与は、本州の都市部では、実感としては民間を大きく下回っていた。けっして裕福とはいえない学生や、安月給の教職員が購買部にもとめるものは自ずと異なってくる。



「小樽商大生活協同組合設立趣意書」  
小樽商大学生自治会生協準備会  
(百年史編纂室のホームページで閲覧可)



「喫茶部25日より営業開始」(百年史編纂室のホームページで閲覧可)

小樽商科大学生生協は公式には一九六六年九月一日に営業を開始した。ただし喫茶部は、八月二十五日に先行オープンしている。生協設置を目指し、学生や教職員による生協設置運動が繰り広げられる。趣旨は生活防衛と明快で、「小樽商大生活協同組合設立趣意書」の冒頭にも「止む事なく上り続ける物価と抑制された収入の中で私達の生活は未来を求める事の出来ない苦しいものとなつていま」と書かれている。立場をこえ、連携して設置

を認めさせる必要もあつただろう。それにしても、激しい政治的主張は希薄、あるいは後回しで、生協の必要性をすつきりと理解することができる。

「生協準備会通信」の三は、一九六六年四月一日の設置に向け奮闘中である様子が具体的に述べられている。しかしながら、準備は難航したようで、予定よりも半年、遅れることになる。結果的には、目標とした三〇〇人募集は大きくこえて達成され、一九六七年には、学生だけでも六〇二人が加わっている(加入率は半分をこえている)。これは、「高物価・重税にあえぐ私達学生教職員の生活にあつて生協のより良い製品を安く売るといふ基本的役割の一環の重要性が認識され」たためなどと総括されている(『昭和四二年度 総会議案書』、百年史編纂室ホームページで閲覧可)。



「生協準備会通信No3」、生協準備情宣部、1965年11月29日  
(百年史編纂室のホームページで閲覧可)

# 輝光寮

## が完成しました!



4人部屋



個室

広くて快適な環境だから勉強も集中できる!



サニタリー

まるでホテルのようなオシャレな内観!



多目的室

日当たり抜群で木の温もりを感じる寮内。これは寛いじゃうねっ。



オープンリビング